小学館
PC−035

MOTO HAGIO

雑誌　45910—35
ISBN4-09-178035-0 C0379 ¥580E　定価580円

萩尾望都作品集

モザイク・ラセン 15

CONTENTS

モザイク・ラセン

はじめて彼の夢を見たのは
8つのときだった
アー……ン……
谷間にさしかかると黒い鳥がいる
あたしは白い鳥になり飛んでいる
だァれ？
だァれ？
風のぐあいかあたしの声は相手にとどかない
……ミリディ
アーン……
へんだよ
ママの小指が……
緑色なんだ……
……こわいよ……
不安な夢
夜ごとの訪問者のようにあたしは谷を訪れ
年月がたつごとに彼もあたしも成長していった

最後に彼の夢を見たのは
三か月前だった
……ミリディアン
もうだめだ
父も母も全身緑色だ左目だけを残して
いずれ緑色は左目にもたっする
そしたらきっと次は
ぼくの番だろう
それからぷっつりと
夢はとぎれてしまった
美羅！

どったの！ボーッとして？ミラ？
あァサマティ

考えてたのあたしたちの青春と世界の限界について
結論は？
女学校の寮って
たいくつ!!

ふふ8つの入学時から変わりばえのしない大家族だもんね
手紙きた？お父さんから
きたわよ地球の果てから
考古学者なんて穴掘り人間だわよ

はいはいおしゃべりやめて音合わせしてくださいね

ハーイミラサマティいーもの見せてあげる
なーにボルダ

ハンサムでしょう？ラドリ・マッキャベリ
トラディショナルのモデルよ
ガキね——モデルなんてねーミラ…
まさか！
かったんっ！
ひと目惚れ？
なななまえなんて？
そこ音合わせは？
ラドリ・マッキャベリだって
新顔のモデルね好み？ミラも
好みもなにも！
まてよ……！似た顔ってのもありうる
それにあの夢もう三か月も見てないわふられたのかもしれないし
アホらしい自分の夢にふられるなんて
ラド……………ラドリ・マッキャベリね

要するに夢は夢よね
……音色
トン
なにかの符合があるにしろ……
音調……
?
ミラ?
えーと
ラドリ・マッキャベリね
音階
音節
振動
ラドリ
ラドリ
ラドリ
ミラ!
先生
ミラが!
——共鳴!
——ミリディアン——!!
ラド!?

ゴオオオオオオオ
ミリディアン！
火事!?
火事だ！
ラドリ
逃げて！
早く
ラドリ
!!
!!
かあさ
……

かあさん
——かあさん！
ラドリ！

逃げて!
あれはちがう
人間じゃない
えたいの
しれないものだ!
逃げて!
ラドリ!
ラドリ!

消防車がきた!
窓から逃げて!
窓よ!
つぎは
ぼくの番だ
ぼくの番だ
三階の窓に
人がいるぞ!
ぼくの番だ
だめ——っ
きて
ここよ!
ここよ!
ここよ
早く

ぐわっ
だれ？
だれ？
ドアをささえていてくれるのは
だれ？
美羅
だいじょうぶ…？

緑色の人間…？
テレパシーかもしれない
うちの祖父はよく予知夢を見たものよ
予知夢……
ぼくの番だ
ドアをささえたのはだれ？
あの人はつかまったの？ラドリは
それとも
夢なのサマティ
でも火事すごくリアルだった
ヤッホーミラ！サマティ
ボルダ
ねーロンドン行かなーいわたし来週から三日ほど行くの
ママと新しいパパに会いに
ロンドン？
いっしょに出なーい
ロンドン
行く！わたし行く！
トラディショナルはロンドンの出版社だ！

もしもし
トラディショナル
ですか？
ヘーオドロキね
この子ミラの
知りあい
だったの
ええ
9月号の
モデルの
件で…ええ
G・G
モデルクラブの
モデルだってー!
マッキャベリ…?
…いないわね
でも…!
確かに
ここの
きっと
バイトの
モデルよ
一回きりの
ハーイ
ごめんね
ハイ
リンゴ
なに？
かわいいね
彼女ら
マッキャベリって
モデルを
訪ねて
きたのよ
でも
え…
ラドリのこと!?
ちょーーっ
ちょっと!
彼女
ら!

そ！
ぼくなんよ
ラドリの写真
とったの
ピカデリーで
モデルさがしてる
とき　めっけてね
オレの下宿に
一か月ぐらい
いたかな
でも本がでると
写真を見た両親が
むかえにきて
帰ってったよ
ホープにね
家出人
だったんよね
彼の両親て
ふつうの
……両親？
そうよ？
緑色は
ラドリにしか
見えなかつた
んだつたわ
それがさ
……
家出なら
写真だしたら
すぐバレるじゃん
…そしたらね
ラドリは
……
両親が
くることと
かくごして
たよ
だけど…うまく
いけば……
彼女が…ぼくを……
見つけるかも
しれないと思ったんだ
ミリディアン
………!?
そーそ！
変な名前！
子午線なんて！
じゃ
彼女って
きみのこと？
オレだれかくるか
なアくるかなアって
思ってたんだ！
幼なじみか
なにか？
……ええ
ミリディアン

ミリディアン
ラドリ
ぼくの番だ
ホープね
ホープに
行かなけりゃ
じゃねー
わたし
ママに
会いに行くわ
あさってには
サボイホテルに
きてね
一緒に学校に
帰らなきゃ
うん
じゃあね
ボルダ
TAXI
なん番の
プラットホーム？
ホープ行きは
まず
ブライトン
まで行って
……
おーい
こっち
こっち
リンゴ！
ぼくも
ホープへ行くよ
一度ラドリを
訪ねたいと
思ってたんだ！
まにあう
かしら
……
ガタンゴトン
ん？
なんて？
夢を見たのよ
ラドリの家は
焼けちゃった
かもしれないわ
はァ？

ザッ
まァ
マッキャベリさんのお知りあい？
大変でしたよ
先週の金曜ね
全部焼けちゃって
……ご両親も
……
消防車が
やっと
息子さんだけを
助けたの
やねうらから
ミラ
あの夢は
やはり予知
だったのよ！
……
ええ
息子さんは
オーバー・ヒルの
病院にね
ショックから
回復しないそうよ
……気のどくに
それ
虫の知らせ
って
やつだろ…
そうだっ
たのかァ
恐ろしかった
ろうな
たまらん
……！
……
わたしも
こわい
オーバー・
ヒル
なんだか
こわい

ああ
先週入院した
ラドリ・
マッキャベリの
知人…？
これはこれは
いや
よかった！
実は昨日も
知人という人が
きてね
マニ・ハナと
いう紳士だ
ラドリを
引きとってもいいと
いわれるんだよ
マニ・ハナ？
あの子は
元気だ
奇跡的に
火傷も
ほとんどない
ただ——
ショックで
——
口をきか
ないんだ
サクサクサクサク
サクサクサク
ラドリ！

…なんていっていいのか
…オレ…
驚かせないようにねひとりずつ
よかった！
——まにあった！
会えないかと思った
ラドリ……
もしもし…
は？

ラドリ
ラドリ
わたしよ
ミリディアンよ!
眠ってる
心から眠ってる
目を閉じてる
ショックで
どうし…
チーン
カチン
音叉の音は
耳に入るのか
……
でもどうしよう
会えたはいいけど……
これでは
なんの
話も
できないわ
サマティ…

美羅・白川ですか？
ぎょっ
！
わたしはバーダ・マニ・ハナマッキャベリ氏の古い友人です
ミラこのかたスリランカからいらしたんですって！
サマティ…
それがね！このかたうちの祖父を知ってらっしゃったのよ
ええ二　三度ダブリンでお会いしました
よく予知夢を見られるかたでしたね
指が緑色じゃないでしょうね
手袋をしてる
英国は九年ぶりです
きてみたらマッキャベリ家に不幸が起こっていて驚きました
虫が知らせたのかもしれません
予知夢ならミラも見たわ
サマティ
彼の夢をね小さいころからね
ミラ
ほう……

たぶん
いろんな夢を
ごらんに
なるので
しょうね
なによ
からかっ
てるの?
ええ
いっぱい
見るわ
変なのを
天使が
山ほど
飛んでたり
二つも三つも
太陽が
かかってたり
洪水だの
火山だの
ほう
おもしろい
二つも三つも
太陽が?
夢です
ただの
じつに
おもし
ろい
マニ・ハナさん
ラドリを
引きとるん
ですか?
ええ
ホープの
はずれに
わたしの買った
家が
あるので
そこに
……

ラドリ
きゃ――っ
ズズズズズ

ズ
ラドリが!!
だめだ
きみまで
つかまる!!
ど
どうしたの?
ミラ?
なんだ!?
ラドリ
ズズズ
ズ…

いない!
いない!
消えちゃった
どうして止めたのよ つれてかれたわ
やっと会えたのに 助けられたのに
ミリディアン
!
急げば まだ まにあう
ミリディアン?
消えた …みたい
ばかな 井戸か なんかに 落ちたんじゃ ないか
いやーワシ アル中なおって なかったのね また幻覚 見るなんて
……
ミリディアンて? サマティが 話したの?
わたしには わかるんだ

きみなら
つれもどせる
ラドリを
こちらがわの
世界に
どうやって……
彼はまだ
迷路の途中だ
急げば
まにあう
やつらが
すっかり
よびこむまえに
おい　なんの
話だ!?
おい!?
まてよ!

おや……
ラドリは
どこだい？
それに
日時計は
……？

おかえり
バーダ・マニ・ハナ
………
おやこれは
お客さま…

夢飛行の用意だ
フォリン
ラドリがさらわれた
ああ…そりゃ…
どうぞ…こちらへ……

なに?
いったい——
ラドリがだれにさらわれた?
むこうがわの連中だ
見たろう
彼が消えたのを

それって緑色のもの…？
それも一部だ
ナンセンスだ！幻覚だ！
むちゃな──
じゃオーバー・ヒルにもどってラドリをさがしたまえリンゴ
わたしの家でわめくな

気をつけてはいたんだ
ラドリははっきりした印をもっているねらわれやすい
だがまだ少年だしこんなに早くさらわれるとは…
火事の夢を見てすぐスリランカから飛んできたんだが…

あ……！

あの火事のときドアをおさえてくれたのは……
マニ・ハナ
そうだ
きみのさけび声が聞こえた

あれなんなの…？
むこうがわのやつらって……？

それにはラドリをもどしてから答えよう長い話になるから

いいかね
いまから
きみを眠らす
ミラ
……ええ
まやかしだ！
だいたい…
シッ
リンゴ
静かにして
予知夢で
ラドリを
さがすんだわ
きみは眠る
夢の中で
ラドリを
よぶ
――聞こえる
かしら？
よべ
てまねきでも
いい
すぐ
見つかる
そして
こちらがわに
つれておいで
ただし――
ラセンの
方向へ
おねむり
ラセンに
近よっては
いけない
ラセン…？
彼に絶対
手をふれては
いけない
きみらは
スパークする
ふっとば
される
……

見つければ
すぐ帰ってくる
カ　カメラで
とっといて
やるぞ！
もしなにか
ペテンをしたら――
ラドリ？
ラドリ

こっち！ こっち！
こっちへ きて！
日時計は いらない！
飛んで きて！
飛べる？
こっちよ！
キャ……

だめ！
そんなもの
いいから
……
あ！
キャア

ラセンだ！
ひきよせられる！
助けてマニ・ハナ！
助けてサマティ！
あれはあのラセンは——
どこかで見た…？
ぎょっ

日時計だ
!

……!

なんだ?
こりゃ!
えっ?
ああ
これは…?
マニ・ハナ…?

飛んでいって
しまった…!
むこうがわに
……

ミラ?
ミ……

息をして
ない!
なんだって
!
ミラ

動かすな!
仮死状態なのだ
ミラの意識は
むこうがわへ
行ってしまったんだ

この
ペテン師!

ぐりっ
まあ……やめたら
ききき
きみがいま撮っていた写真を見てみろ
なに？
異次元だ異なる星大地
相互の世界のラセンはつながっている
行ってしまったらもう手がとどかないこちらからは
そんな…！
じゃミラは…ラドリは…どうなるの
マニ・ハナ！

あ…
音だ
音楽だわ…
チン

ん……
どうしたんだろう
わたし
なにか
へんだわ…
あれ？
これは
ラドリだ
ラドリだ
ラドリの
閉じた
意識だ
あ!?

これは ラドリの 目に映る ものだ!
わたし ラドリの中に いるんだわ!
ラセンか……?
ラセン?
これまでにも …… いろんなものが その柱に飛んで きたが
生きてる ものが 訪れたのは はじめてだ

センジ！

ここだ
リーマ

センジ！

ええ
──!?
サマティ

冬宮の
兵たちがきた！
血相を
変えてる
冬宮の
兵？
ばかな
………
ち　ちがう
よく似てる……
ああ
びっくりした

だれかが逃げこんだ
らしい　ここいらに
音律堂には
わたしひとりだ
だれもきや……

……

これ？
……うむ
これは封じておいたほうがいいな……だれにもいうな
いわない
封じ？……香料？
ら
らっ
ややや やだわたしだってまだなのに！
さわんないでよラドリに！
起きてよラドリ目をさましてよこのォ！

立って

ついておいで

そうか
つかまったんだわ
マリオネットみたい
封じるって
こういうこと
でも　いったい
ここは　どこなの……

楽師センジ！

冬宮の命です
音律堂の中も
調べさせて
いただく！
どうぞ
隊長どの

どうぞ わたしは しがない 楽師
はやく上がっといでリーマ
ダダダダダ
はい
……
太陽が 三つある!?

わたし いろんな夢を見るわ
ミラも予知夢を見るのよ
それはおもしろい
太陽が二つも三つもある夢
じつにおもしろい
ま まっ まって ええと ええと
夢の中から ラセンにすいこまれて
そして
だれもこないというのですね楽師センジ？
ギク
ここはしがない音律堂
うーむ
あ！
この人 あたし ――いや ラドリを見ていない！
この人だけじゃないわ！
兵士はだれもこちらを見ない
なに 封じるってあたし透明にでもなってるの？
楽師センジ これはなんです？

それは楽師のものです
下手な細工ものですが……
ほうめずらしい
さしあげましょうか
まさか！“食”でもないのに楽師からものをもらうなぞ！
おいひきあげるぞ！
次の領地を調べろ！
これは？センジ
合金の音叉だ彼と一緒にあらわれた
部屋につれていって休ませよう
おいで
やっぱり
ここはマニ・ハナのいってたむこうがわだということは……
あの緑色のものがどこかにいる？

どこにも見あたらぬと……?

あれは絶対こちらがわへきているはずだ!

さがせ!

必ず見つけだせ!

ラドリ起きて!

あたしひとりじゃどうしていいかわかんない!

マニ・ハナミラを助けられるの？
なんだ？
だれかきた——フォリン！
カタン
……こまりますよマニ・ハナオーバー・ヒルからもってったラドリと日時計を返してください……
……オーバー・ヒルの院長だ……！

カチャリ

これはみなさん
おそろいで…？

オーバー・ヒルの
院長……？
おお
うちの
日時計！

おや……？
ここでいったい
なにを
なさってんです
みなさん……
ラドリは……？
院長

どきっ

ウ〜〜〜〜〜

フォリン！

彼から臭いがする！
!!
わたしが？ わたしは清潔なもんです わたしがなにを……
わ わたしは日時計さえもらえれば用はないんだ！
〝密入国者〟だな！
あ あんたらは——

あらゆる時と時代に
異次元へのとびらは
ひらかれていた
ある時は
未来に　ある時は
過去に——

そしてあるときは
この宇宙のかなたへ
点在する
異世界へ むけて
夢と無意識のカオス
――ラセンをぬけて
しかしだれでもが
ラセンを渡れる
わけじゃない
そういう
能力をもった者は
〝天羽の鳥〟と
よばれている
〝天羽〟にも
いろいろあって
夜の鳥
昼の鳥
境目の鳥
……

これ本当の天羽？
ふつうの人に見える
天羽は異世界のふつうの人さ
見てごらん
さ　もって
弾いて
わぁ！
天羽はなんでもできる
天羽伝説のことを聞いたことがあるだろう
ええ
太古異世界から人びとが訪れこの地の人びとと共に暮らすようになったが……
流行病や飢饉争いが起こり
天羽たちは追われて再び異世界へ去っていった
だがなん人かは残って我われの仲間になった

時どき生まれる
預言者や
夢飛行者は
天羽の子孫だと
いう
へー
ここでは
異世界のことが
伝説として
知られてるわけね
夢飛行者は
夢の中で
異世界の者と
語ったり
することが
できる
この天羽も
じゃあ
どこかの
夢飛行者が
よんだの？
よぶ
呪文は
山ほど
あるが…
だれも
成功した
者はいない
………
冬宮の兵が
さがして
いたわ！
黒の王
かも
しれない！
黒の王？
だって黒の王は
呪術を使うという
話だもの
もしかして……
ちがうよ
リーマ
天羽は
くるべき者の
ところへくる
これは
わたしの
ところに
きた
これは
われわれの
天羽だ

パパーン
船だ！
船だぞォ！
船？
なに？
見に
行きたい
あらら？
なんだ
ぬけ出られ
たのか
わたし
ちょっと
見て
こよう
船だ！
王子！
ダダ王子！
王子だ！
王子が
帰って
きた！
〝食〟は
まぢかい！

微晶湾ですよ
四年ぶりだ
おなつかしいでしょう
……
——ダダ王子
いよいよですな！
……先は長いよ チョイスン

王子
おかえりを
まっていまし
たよ!
ダダ王子
どーも
楽師長
隣国の大学で
よく勉強
なさったか
王子

ふーん
ダダ王子
ねえ……

おーっ
センジ!

あれっ!?

あのチビの
消えたり
現れたり
してる
のは…?
変わって
ない
ハハ
だれかの
イメージ
……?

……

あ!
ダダ王子の
イメージだ
…むかしの…
小さいころの
思い出

はははは

ああ……
だれか
この岸で
おぼれた
のね…
きれいな
人
……
やだなあ
いろんな
ものが
見えるん
だわ
わたし
ラドリの
体の中に
帰ろう
かしらん
……
あれ？
あらら
これは
だれ？
過去って
かんじも
しないし
……
シュワッ
!?
シュッー！
パキ

ああ わかつた
この子の見ていた夢の…影ね さつきのは
……
王子の知りあい？
だれか！
微晶湾に船が入ったか!?
まあ スピカ様 お耳がお早い
たった今 伝令がきて
ダダ王子？
ええ 港内の音律堂におかえりに お育ちの地ですもの
むかしは よく 姫さまたちと お遊びに いらして…
美しい ララニーア 花のような ララニーア
しつれいを
お おそれいります
いいさ 姉君のことなら あたしも覚えてる

姉君は15
ダダ王子は13
婚約した
直後だった

むねを少し
わるくしてたから
水辺で発作を
起こしたの
だろうと

ダダ王子は
それから
隣国の大学へ
留学して
しまった

そして
やっと
帰って
きた

四年ぶり
……
帰って
きた
……!!

……黒の王は悪夢を操ると
なんだそのかっこうはスピカ！
下僕のいでたちではないか女らしくしろ！
スピカは男でよろしい！
この子は嫁にやってむざむざ殺されるようにはしないから！
船を出せ
冬宮に行く！
冬宮……黒の王……
……母上
おまえはどこにもやらない
あの人はどうかしてる目をさませばいいのに

……ついては
きたけど……
こわくなって
きた
帰ろうか
なァ
でも
ラドリを
よんだ者の
正体を
見つけない
と……
コツ
なんかこわい
ちょっと
この人の中に
かくれて
いこう
スッ
ふう
すべて
二十年前に
黒のライガンが
現れてから
始まったのだ
コツ
地方の一領主
だったライガン
人の不幸を
利用して
出世して
いった
ライガン
わしは
彼に
ついたほうが
利口だと
思った
コツ
まずわしの姉を
やつの
嫁にやった
姉は死んだ
さらに
上の娘二人を
嫁にやった
二人とも死んだ
コツ
そしてある夜
一角の王が死んだ
残された
王妃は
ライガンと
結婚した
二年後
王妃も死んだ
そうだ大臣の
ハムとロースも
それから……
コツ
スー
こ
こわい
この人の
心のほうが

わっ!
わっ!

わ……あ
暗い
イメージが
暗い
こ この
死人の
イメージ
だれのよ
なんの
用だ!
わっ!
黒のライガン王!?

おお…わ
わたしですよ
にいさん…いや
ライガン王…
黒の王……
ギロッ
忙しいんだ!
用をいえ!
は
し
"食"が
まぢか
です
あ あと
四十日
あまり
生贄の件で――
二百年前の
"食"と同じく
三人の楽師を
選びました
三人?
少なすぎる!
三十三人の楽師と
三十三人の預言者を
選べ!
は?
し しかし
ダダ王子が
帰ってきた
そうだな!
は
はい
さがれ
!
忘れるな
三十三人
ずつ
だぞ!
は
はい

こ こ……
ここわ……
〝食〟だ!
近づいてくる!
〝食〟がくる!
――刻――刻
どうしたの?
地下室?
闇の昼!
三つの太陽が
六つの月に
隠れて
しまう
〝食〟が!
天羽はまだか!

シェジュ！

お…王よ
黒の王よ
天羽の鳥は
こちらがわに
きています
弟が
そう
いってます

だが
わしの手に
入らぬのなら
こぬも同じだ！
もう一羽よべ
すぐに！

すぐは…とても…
つかれて……
一年
がかりで
長い呪文を
となえた
のです
この一年の間
ひとつの陽も
見ていない

じゃあ
彼らが
ラドリを
よんだのか！
黒の王に
命じられて
一年といったけど？
……ラセンを通るとき
時間がずれて……
地球のほうでは
八年の長さに
のびたのかも……

いいか
わしは
“食”までに
天羽が
どうしても
必要なんだ！

王……むりです……弟は弱ってて……
キャッ
ギャアアー
シェジュ
……見せ物小屋からひきとっておまえらをここにつれてきたのは……
天羽をよぶ力をもってたからだ!
役に立たんのなら……
よびますよびます!
やめて弟が死んでしまう
やめて!
〝食〟までだぞ!

……そう
密入国
密入国と
いわなくても
いいでしょ
ええ
わたしは
〝カメロ〟て
世界から
きたんです
緑の空と陽の
しょーが
ないでしょ
地球には
異世界用の
税関も
ないし

ウ〜〜〜
その
オオカミを
近づけ
ないで!
わ わたしは
おどろくと
ジンマシンが
でるんです
フォリン!

ジンマ
シン……
ち 地球を
スパイに
インベーダー
だな!

そんな!
わたしは
ただの
出かせぎ
労働者で
これでも
ドクター
なんですよ

この
日時計は
?
ドクター

空間移動器…ですよ
それがないとわたしはどこにも行けない
国には妻子が……
ドクターあなたは異世界については我われよりくわしいらしい

このさい協力してください！
あなたのこともいろいろ聞きたいが時間がないしそれはあとにして

協力したら…いじめない…？ホント…？日時計もかえしてくれる…？

ラドリのことは知ってましたか？
いやァ　ぐーぜんうちの病院にきたんだね知ってたら……

もっと早くに緑色のものを追っ払う方法もあった
あれは〝夢人形〟とかいう方法でねまあ〝悪夢〟だやーな呪文だ復しゅうなんかによく使う
ラドリをよんだのはろくなもんじゃないね　きっと

わたしもそう思うこの子は？
……体を異世界にもってくしかないねえ

フォリンを助手に
えっ！

ああ……しつれいわたしも驚くとつい本性が……

だいじょうぶ
かしら……
あのドクターは
ベテランだ
我われよりは
確かだろう
インベーダー
実録ルポ
わたしは
異次元人と
会った！
オオカミ男を
見た！
貴重な体験
ムムム
どこまで
落ちる
んだ?
耳を
ひっこめてくれ
ジンマシンが
でる
地球の
オオカミ男は
はじめてだ
まあ……
わたしも
異世界の
カメレオンは
はじめて

そろそろだ
日時計は
いじらんように！
こっちの腕時計と
針がずれたら
帰れなくなる
O・K
ありゃ
なんだ
"悪夢"の
かたまりだ
とっつかまらん
ようにしろよ
あの中に
入ってく
のか？
わしゃ
だいじょうぶだ
じゃーな
……

バチャッ
すごい
すごい
センジ
見て！
ほう
いい腕だ
なんでも
できるのよ
いわれた
数だけ
串ざしに
できるの
好きに
して
う〜〜
黒の王
ショックで
わたし
ダウンよ
なんとか
しなきゃと
いつても
怖いし……
センジ
見て!!
まっすぐ歩いてと
いったら
壁を伝って……
……
重力は
関係なさそう
だな
人に見せちゃ
いけないよ
うん！
ふたりの
天羽だ
ものね！

ヨーイ センジ！
ダダ王子
リーマちゃん あっそぼ！
やだ
クス
王子ったら こどもみたい
クスクス
じつは大学で勉強しすぎて パーになってしまった
ほんと？
なんか食えば なおる
水色貝をやいたげる まってて
大きいのとってくるわ
おいで 天羽
たくさんね！
あの男の子 弟子かい？ おまえの
――のような
……
センジ！
オレは楽師になるよ！
王位は継がない おまえの弟子になる
ほォ
センセ！
おねげえですだ！
なにがあったんです？

ダダ王子
ここですか!
なつかしい
かたが
見えましたよ!
やァ
チョイスン
だれ…
ドキッ
ヨオ
ラランニーア姫
あ!
スピカ
姫か!
見ちが
えた!
オレは
姫じゃねえよ
姫がひとりで
こんなとこくるか
じゃ
なに?
スピカ
王子
ほー
ほー
さっき使者が
冬宮へ帰郷の
あいさつに
行きましたが
黒の王には
会えなかった
そうですよ
王子
ふうーん
黒の王は
ここ一年めったに
だれにも会わず
ひどく〝食〟の日を
気にしてるそう
ですよ

黒の王は〝食〟を恐れているんです!
あなたは一角の先王のわすれがたみ!〝食〟が明けて17歳になったら王位を継承できる
まえの王様
王妃
再婚
黒の王
ダダ王子
王位にはつかんよ楽師になるんだ
または〝正式な結婚〟でもいいけど
〝食〟まであと二十日足らずまちどおしい
……
ああランランランラン!
ふーん
えーとこういう関係かハムレット的ね
また!なにを!
この王位継承の条件は議会がつくったんですよ亡き王妃が命にて——以前黒の王と再婚なさったときに!
亡き王妃 亡き一角の王 亡き乳母……
まァこのころは赤ンボだったがね
とにかくオレはもうやだよ亡き 亡き ローマ大臣 亡きハム…
……亡き婚約者ララニーア……
……!

王子
いかに強力な呪術といえど限界はあります
それに微晶湾には多くの楽師や預言者がいてあなたの守りをかためています
ララニーア姫の悲劇が起こって… 我われは留学を口実に隣国にのがれた
そして〝食〟を前にして帰ってきたなんのために? 黒の王から王位をとりかえすためです!
我われは命にかえてもあなたを……
スピカ 呪術は弱い者にはねかえる オレのそばにいるとまきぞえを食うぞ
ハハーン ここらで一番弱いのはてめーだろ 背ばかりのびて!
がじ
オレはよくおまえを泣かしたよな 泣き虫ダダ! いまもかわんねーよ!
……おまえもかわんねーな くちの悪いところ
ララニーアは15のころは淑女だったぞ
がじがじ
シスコン!
ガキ!
ペチャパイ!
アホ!
………
………

ワァァ……
なんだ?
センジ!
たいへんだ! きてくれ!
ズザザザ
冬宮の兵だ

〃食〃の生贄だ!
三十三人の楽師と三十三人の預言者!!
なぜだ?
三人の老楽師だ去年から名もきまってた
〃食〃に大津波がくると?
水位があがるだけだ!
黒の王の命だ!
ビッ
音律堂はそんな命をうけとるわけにはいかん!

こいつは反逆罪だ！
ワァァ
老楽師になにをする
無茶な！
あなたが行ってもダメだ
ダダ王子！
挑発だだめ…
よこせ！
反抗する者はとらえろ
なにをなさる王子といえど………
センジ！
天羽！
天羽助けてセンジを！

なんとかして——
王の兵をぜんぶ水の中にたたきこんで！
わっ
わわ？

!?
ザザ
ザザザザー
!!
シュワッ!
天羽か!? リーマだ!
なっ なんだ

ポカン
……
くっ！
ふっふ
は
あはははははははははっ
黒の王は三十三人でも少なすぎるといってたが
本当だ！
は…

そこの老師楽師長がひとりめだ！
楽師センジがふたりめ！
……
……
残りはおまえたちで選べ！
五日以内に生贄の名を登録し
〝食〟の準備をはじめるように
以上だ！
いまのはなんだ…？
風か……？
風が急に
……
……
センジ！
リーマ
もう家へは帰れないだろう
なんにせよ忙しくなる
ダダ王子
リーマをあずかってくれないか
その少年も
センジ
！

わたしの
箱を知ってるね
白い
あれを
あげよう
あなたが
死ぬんなら……
……リーマ
……！
なんとかするわ
……！
なんとかする
きっと！
わたしも
死ぬから……！
スピカ！
おまえの
船は？
ダダ
王子!?
冬宮か？
ああ
！

黒のライガン王!
おひさしゅう
——義父上!

ダダか?
ひとりできたのか?

ええ!
留学から帰ってきました
お元気そうで!

ふむ
そうか
そうか
背が高くなったな
こんなに小さかった赤ンボが
——
いさましいすりきずをつくるようになって——

いずれ
…わしのあとを継いで
立派な王になることだろう

立派なライガン王
三十三人の生贄とはまたオーバーな

ダダ
なにしろ二百年ぶりの〝食〟だ
一列に並ぶ三つの太陽と六つの月！

しかも半日も続く〝闇〟だ
どんな天変地異が起こるものやら

わたしは〝食〟なんかこわくない

かわいい王子
用はそれだけか？
いまは争いたくないおまえと
王はわたしだ

……生贄は中止させるぞ！
おまえのどこに
そんな力がある王子

冬宮はへんだ!
死の城だ
スピカ結婚しないか
船を出せ
ダダ!
オレはスピカ王子
結婚する王位を継ぐ
"食"の前にそして
生贄をとりやめる命を出す
アホ
ロコツだよやりくちがおまえは
もっとこっそりやんなきゃ
こっそり?

黒の王の暗殺

むかしは…よく冬宮の小路に毎夜死体がプカプカ浮いてましたよ
ぜんぶ刺客でした
黒の王は用心深い暗殺といっても…

黒の王に女はいないのか？
寝室はどうだ！
あそこならだれでも——

女は無理だよ
どうして！

わたしが行く！

どんなことでも やる センジの ためなら
センジは みなしごだった わたしもそうだ
わたしを ひろって 髪をすいて 歌を教えて くれた
わたしは 小太刀が 使える
チョッ チョッ チョッ
王は ねている
さァ どこを刺す？
おそい！

気配を消さなきゃダメだ
オレが女装して行ったほうがまだいい
あんたらはね長いこと国を離れてたから知らないいんでしょうけどね

あの王は女じゃダメなの男!
若くてかわいい男の子がいいの!

彼になら殺せる! 彼は天羽の鳥だもの!
天羽!?

え?
預言者や楽師たちに伝わってる伝説だよ彼らの先祖の話
センジがそういってた!

天羽ならなにができる?

ぱちっ

あ！
もう気がつきましたかお嬢さん
よかったよかった
え？
あっ？わたしの……実体!?

でかした！
天羽の鳥を
二羽もとらえたぞ！
黒の王
！

脱げ！

天羽は
衣を
はがされたら
もう帰れぬと
いうからな
え？
ええ？
えーーっ
パ　パンツぐらい
いいでしょ
娘はその
柱のかげで
衣をとれ
その箱に
かわりの
布が
ある

なに
いったい　これ
これ
わたしの
体よね
えーと
じゃ
わたしの
意識は
やっと
体に
もどったん
だわ
そして……？

あ　あんたは王様ですか
そうだ　わしは黒の王
〝食〟のためにおまえらをよんだ　手助けがいるのだ
〝食〟は二十日後
逃げたら殺す！
バターン
ハッ
シーッ　帰れるよ　腕時計があるから
わしはドクターだよ　オーバー・ヒルの　マニ・ハナにたのまれて……
ここは地下牢かな
ドクター？
いまのほんと？　帰れないって？
しかしおっかない王様だな
この人たちが王の命令でラドリをよぼうとしたらしいの
ギク

あんたらは兄弟かね？
どうやってよんだんだ？
王が……呪文を教えたので……となえて……
緑色のろう！
いわれたとおりにローソクをもやして……
これだ！たくさんのローソクのろう！
とけたローソクが呪文といっしょにラセンをこえてラドリの両親をとかしていったんだわ
シンか核があるはずだ！
シン？
ラドリだ

フッ……
フッフッフッ
フッフッフ…
ついに!
天羽の鳥を手に入れたぞ!
ババッ

見ぬ顔だな! どうしてそこにいる?

フム! いつもなら追い出すとこだが
今夜は気分がいい
どこぞの大臣がゴマすりに送りこんできたのだろうが
こい かわいがってやろう

それをこわせ!
ラドリが眠りから覚める!

どう
やって？
割れろと
念じろ！
くちが
きけんのか？
無口なのか？
まァいい
おしゃべりは
好かんからな
もっと
強く！
割れろ
割れろ
！
うわっ

ポン

グイ
——だれに
たのまれた!?
………?
……?
だれだ…?
あんた
………
火事……
あの
火事は
?
なに
?
オーブン
レンジが
爆発して…!
……正気の目だ
さっきと
顔つきが
ちがう!
術でも
かけられて
たか?
そうだ!
おまえは
この剣で
…!
!?
…術?
銀の剣!!
——これは…!

あっ！
賊だ！
止まれ！

ラドリは目を覚ましたか？
覚ましたけど混乱してるわ
それよりだれかが中庭を追われてる…
チェイスンだ！けがをしてる！

助けなきゃ！
……意識だけのときは飛べたんだけど……
ためしてみればいい

そうよね！ここは異世界だものえーとえーと
と飛べ！

ダダ王子をとらえよ
反逆罪だ！
はっ

………
あんたは…
どっかの王様なのか？

フッフッ
そう おまえは国王の暗殺にきたのだぞ
術をかけられてな
いつもなら首つりだ

だがわしはおまえを殺さん
この剣を見よ
おまえのか？
…さあ？

これはな わしが地方にいたころつかえた女にやったものだ
この銀の紋がそうだ！
わかるか!?

おまえの剣なら おまえはわしの息子だ！
……
息子……？

チェイスン!?
暗殺は失敗ですダダ王子…
チェイスン!だいじょうぶか!
じゃ天羽は殺されたの?
いえ王のとこにいるわ
でも術がかけてあるのよ天羽はわたしかセンジだけが動かせる
術はとけたわ
ダダ王子逃げて!
王の追っ手がくるわよ!
おいきみ…!
いまのはだれだ?
とにかく逃げましょう
リーマは音律堂に残ってセンジと連絡をとってくれ
オレは天羽がどうなったか調べてみる
あぶないことするなよ
ダダ王子が反逆罪だって?
黒の王の暗殺を—
王子は逃亡中だ

黒の王の顔を見たか?
どうしたんだこの一年で
あの肉のそげようは
ヒソヒソ
ザワザワ
おおあつまったな

大臣たちにひきあわせよう行方不明だった息子
ラドリだ

ザワ
息子?
息子?
おそれながら王……!
御子息の話ははじめて聞きますが……

ハアハアハア
おや顔色が悪いようだなサーロイ大臣

おめでとうございます黒の王
あとつぎも決まりごあんしんですな

おめでとうございます

いや
あきれたわ!
いきなり
王の息子が
でてきて
なんで
すの?

黒い髪の
15・16の…
どっから
見つけて
きたんだろう
本物の?
わかる
もんか!

ねえ父上!
その息子は
ご学友なんか
いらない
かなァ?
スピカ!

ふー

地下は
しけって
…
空気も
よどみ
…
寒くて
……
〝食〟
までに
病気に
なりそう
です
王よ

病気はこまる
ふむ　じゃ昼間は
井戸の中庭への
鉄戸を開けといて
やろう
いったい
どんな助けが
必要なので
ございますか

それは〝食〟の日に
わしが指示する
まっておれ

ほー!
なるほど井戸の底のような中庭だな
シェジュ わかるか 光だ! ?
弟さんはひとりでは歩けんのかね?
ええ わたしたちは双児で生まれつきはなれられないんです

わたしは生まれつき醜く弟は美しいんです

それはなにもできない弟さんの負担があんたにかかってるからさ
ひきはなせばあんたの肌のカサカサはたぶんなおるよ

ひきはなす…!?
わたしたちはふたりになれるんですか?
ラセンを利用すればかんたんにできるよ

ふたりになる…………!
ふたりにひとつの名前でなく
べつべつの名でよばれる…………!

あ……！
ラドリだ
ラドリ
ラドリ
なにを見てる？
中庭に……
あんなものは見るな
地下牢の囚人だ
〝食〟のためにな
それより こい
おまえのために学友をよんだぞ
スピカ姫だ
おてんばな姫らしいがなかよくやれ

"食"ってなんだ?
へー
知らないの
徴晶湾で
祭りがあんのさ
生贄を昼の闇に
ささげてね
三十三人ずつの
楽師と預言者さ
こいつ
頭がぼけて
んだな
……
外に行こうぜ!
街は
にぎやかだ
でも…
王が…
こっそり
行きゃ
いいさ!
黒の王
ふたりが
出かけました
つけろ
はっ
ラドリが
出かけたわ
追って
みる!
気をつけ
てな

ここはどこ？スピカ
金商街の市場よ
……！
こっちよ！
グイ
さっ

王の息子をつれてきたわよ!
あんたたちは?

オレはダダ王子
きみはもともと我われの一味なんだ天羽!

暗殺を命じたのはわれわれだ
…でも…黒の王は……

息子だと思われてるならなおいい!
スキをねらって
…ぼくは彼の息子じゃないのか?
あんた王に洗脳されたのよ!

反逆者の一味はここだぞ!!

ダダ王子をとらえろ!
王子!
逃げろ
ダダ王子
早く
こっち!
スッ
!?
ハァ
ハァ
ダダ王子!
つけられてたんだ!
なんてこと!

フワ

目が…
まって

上を向いて
こすらないで
よけい
しみるわよ!
パチャ

………
ヒヤ

ミリディアン
………?

ええ
ラドリ

………
お城の
中庭に
いた?

そうなの
お城にとらわれてるんだけど
あなたを助けにきたのよ
助けに…？
いろいろあるの
あたしたちラセンをとおってこの世界にきちゃったの
でも　もとは地球にいたの
あなたはイギリスのホープに住んでて…
思い出した？
………
……わかんない…
だって……わかんないよ
ぼくは刺客だったり…王子だったり
いっぱい夢を見たし…
いまも夢だか………
きみいつも夢に出てた……
夢で会ってたわ
でもいまは本物よ
そばにいるわ

どう本物でしょ?
……よくわからない…そんな気もするし……
あたしミラっていうの
白川美羅
美……羅
ほら心臓がドキドキいってる
この鼓動はほんものよ
ねえわたしたちこの世界では天羽といって
超能力がつかえるのよ
超能力?
ラドリお城にもどったら黒の王の秘密をさぐって
…秘密?

ええ！
黒の王が
"食"を
恐れてる
理由を
なぜ？
わたし
ダダ王子の
味方なの
ラドリも
助けて
あげて
ダダ王子が
つかまった
！
王子が……
王子が…
……
ああ
もうダメだ
センジ
ぶじでしたか
スピカ姫
わたしの
せいよ
それに
天羽はダメ
王の毒気に
あてられてて
ほかに方法が
ある
われわれは
今
ぬけみちを
さがして
いるんだ
ぬけみち!?

あの雫岩の上の雫堂が生贄の場所だ
水位が上がれば岩は水中下へ没してしまう
古い文書にあの雫堂の地下にぬけみちがあると記されている
微晶湾の地下一帯は巨大な鍾乳洞の迷路だ
それが見つかれば……！
生贄は全員脱出できるわね！
なんで帰らないんです!?
ラドリは見つかったし異世界は危険だ
フォリンもまたせてるし
—フォリンにとっては一 二時間のことだが
だってほっとけないわ
ダダ王子たちを知りあいなのに
それに黒の王の秘密を知らないと
またラドリはさらわれるわ
だいじょうぶよ！
超能力が使えるし！

黒の王
いよいよ
明日は
〝食〟だな

スピ…
スピカ
黒の王から
急な使いが
いいか驚くな
おちつけ
おまえは
ラドリ王子の
花嫁に
選ばれた
すぐ
したくをして
冬宮に
ドン
……!!

黒の王――
〝食〟の祭りを
明日にひかえて
あなたの顔は
生気がない

生気がない?
フフ
当たってるな
その
正直さが
いいとこだ
息子よ

フフ…もちろん
おまえが
本当の
息子とは
思わんが
かまわん
いまさら
本物であれ
ニセ者であれ

こい
きょうは
わしから
おまえに
おくりものが
ある

これは!
いつもと変わらず
いさましい
かっこうだ
花嫁
花嫁?

さ ラドリ
手をとれ
似合いでは
ないか!
婚約式だ
ささやか
ながら
……え

見物人もいるぞ!
ギ…
ダダ王子!
どうした? 花嫁 花婿 おまえらが青ざめることはないぞ
気分はどうだね ダダ王子!
あんたこそ気分はどうだ
まるで死神だ 百歳も老けたようだ
おお こい 天羽たち!
ドン
いよいよ おまえらの助けをかりるときがきた!

ミラ

ラドリ

飲め
婚約の祝い酒だ

聞け
むかしわしはいちどだけみのらぬが真実の恋をした
人形のようなカップルを祝福しよう
わしもこうなりたかったものだ

恋が失われたとき絶望のあまりラセンの夢魔をよびだした
恋がだめなら権力を得ようと思ったのだ

やってきたのは絶望のうずまく〝悪夢〟だった
それはわしを食おうとした！
だがわしは強い意志でそいつを支配し利用した！

悪夢を操る黒の王！

そうだじゃま者は次つぎと消した

おまえの父も母も年上の婚約者もわしの力で殺したんだ
わしは自在にラセンの悪夢を操れるのだ！

そのわしが
なぜ〝食〟を
恐れているのかと
おまえは
聞いたな
教えて
やろう
わしの命は
〝食〟まで
なのだ
飲め
〝食〟の闇が
空間のバランスを
狂わせる!
〝食〟には悪夢の
力は強まり
わしの力は弱まる
悪夢はわしを
食いつくす
だろう!
……
クッ
クッ
クッ
プル
うれしいか?
王子
わしの
秘密を
知って
もうひとつ
わしの
秘密を
見せよう

これだ！
金緑石だ！
美しい石だろう
よくごらん
天羽の鳥よ
中にある
ものを
中に？
あっ⁉
ミラ

ミラ!?

つかまえたぞ

天羽(アモウ)は宝石(ほうせき)にとじこめられた!!

これでわしは安全(あんぜん)だ!!

これは
なに？
出して
助けて
ラドリ！
彼女を
宝石から
出して
くれ！
なにをいう！
もう一羽！
げ
わ　わしゃ
天羽じゃ
ありません
なに!?
天羽は
そっちの
……

ラドリ
つえを
とろうと
したら
おまえが
天羽!?
すいこまれ
そうに
なつた
逃げろ
ラドリ
スピカ
キャッ
……!!

ざんねん
だったなあ
あんたの
息子は
……！
おまえは
あとでゆっくり
始末してやる
！
〝食〟さえ
すぎれば
わしの力は
もどってくる
見よ！
この光！
この光が
あるかぎり
悪夢はわしを
ひきずり
こめんぞ
ヒェエ
その男は
地下牢に
ほうり込め！
ラドリ
ラドリ！
助けて
ここは寒い
こごえそうよ

ラドリ
……天羽の宝石……天羽の宝石……
どっかにのっとらんか……
だからわたしが早く帰ろうといったのに……
天羽の宝石……
それは結晶体のラセンだと弟はいってる
ラセン？ラセンならどこかにつうじてないか？
結晶は道をもたない
結んでいるか解かれているかのどちらかだ
解く？

生贄の預言者と楽師たちは雫岩にわたった
〝食〟の朝があける
あける
からみあう太陽がひとつになる
やがて月がよせてくる
彼らの歌が聞こえる

リーマ
天羽！
スピカ！

天羽をつれてきてくれたのね？
逃げてきたのよ黒の王のとこから

それより地下道は見つかった？
——だめなの
冬宮の兵が見張っててておおっぴらにさがせなくて

でもたしかにあるはずなのよ雫岩へ続く迷路が！

うん——ある
知ってるの？

…
——見える——

見て！
なに？あれまるでまひるのような光！

なんて明るい宝石だ！
闇を切りさいて輝いてる！
黒の王が〝食〟を見にきたのよ！
天羽の宝石を持って！
そうだ この宝石のある限り
わしは死なんぞ！

リーマたちはなんとか地下道をさがすといってたが
むりだったみたいだな
雫堂の中はくまなく調べてみたんだが……
センジ
天羽――!?
早く！水位が増さないうちに
地下道が見つかったのか！
いそげ

リーマたちは？
ぶじです
あの高殿の光を見たか？
ええ　あれは……
天羽の宝石です
生贄ども！
逃がさんぞ！

黒の王!
なんだ? あの光は?
残念だったな ネズミどもはみんなとらえた 逃げ場はないぞ!
キャッ
リーマ!
すぐにそこにも水がくるぞ
決別の歌でも歌え 生贄ども 聞いてやる
だが ラドリ!
おまえはべつだ!
こい!

あれは?
天羽の宝石……
中に美羅が……
天羽だと?
天羽をとじこめたのか?
天羽!?
かんねんしてここへこい!
すいこまれてしまえ!

天……
あ？
それ！
それだ
A音だラドリ！
A音
A音
！

４４４
ヘルツ

ミラ！
ラドリ！

おおお
終わりだ！
ひとりではゆかんぞ！
みちづれにしてやる
ギャア
黒の王
王が
ラドリ！
王子たちが！
ミラ！
あいつをほうりだすんだ！

せなかにあいてるあの空間に！
早く！
みんな悪夢にまきこまれる！
わァ
うわァァァ
ダダ王子スピカ姫
チェイスンぶじか！
水だ
みんな上へ！

よらないで
リーマ!!
銀の……剣……?
それはわしが……恋人にやった……
おまえはその子かも……

黒の王の体が流されていく!
もう体なんかない服だけだ
欲望のみでふくれあがってたあわれな王
欲望がラセンに吸いこまれたらなにも残ってない!
天羽は……?
それよりセンジの琴は?
水に落としたの?
あの合金の音叉と一緒にいなくなつたか……?
ああ…

今日から
あなたが
王です
ダダ王子
！
死に
そうだ
すぐ外だ
しっかり！
結婚して
くれる？
センジ！
光！

水がひいたら
琴を
さがさなきゃ
……

ドクター―!
ほい!

王は?
分解して消えたわ
A音をありがとうドクター どうしてわかった?

いや
眠りをとくのになにか音を使うのを……思い出してね
A音が宝石にきいたのか やれ よかった
じゃあ とにかく これで帰れる 帰ろう

ドクター 帰るまえにわたしたちを……
あ! そうだ
いいとも シェジュ!

ちょっと ラセンの中に入って……
すぐもどす
ラセン内で体を分けてやるからね
こわくないよ いいかい?

じゃ そのまえに わたし 制服 とってくる 王が寝室に かくしてた はずだから…
ひとりで? ? 大丈夫 かな

大丈夫
もう黒の王は
いないから……
ミラ
ギャアアー
ドクターー
これ
……!
見るな!
黒の王の
しわざだ!
美羅は
どこだ!?
急げ!
ぐずぐず
してると
わしらも
……!

なに？
やだ！
まだ
ボタン
……
いいから
早く！
ドクターの
服も
そこに……
カチ
ベストを
わすれて
きたわ！
あたりに
注意して
かけ上がれ！
急がないと……
シェジュ
みたいに
つぶされ
るぞ！
え

フォリン！
早(はや)く！

やれやれ！
よかった！
さすがベテランだねドクター

あれは？

黒の王の悪夢だ！
欲望に支配された悪夢だ！
こっちへくるわ！
マニ・ハナ！
もっとスピードをだせ
これでフルスピードだ

リンゴ！
これを！気をつけて持って！
ろうと？
シュッ
四次元漏斗だ
ポン
あれ？
うわっ
そりゃガソリンだ爆発する
ちゃんともってろこぼれる！
アウ
コポ
コポ
コポ
ん……な…
……え？
ガソリンと火は…どこに？

わっ！
きた！ふせて！
あ？

うわ
キャ
ミラ
いかん
ラドリ

キャ!?
わ?
ドクターフォリン!
うわ
ぶじか?

ミラとラドリは？
アクシデントがあった
きた！
ミラ！
早く外へ！
ザシ
ザシ
もいちど空間へ
まて！
大丈夫か！
ラドリ！
早く逃げろ！
キャ…

入ってくるな！
帰れ！
帰れ！
おまえのいた場所へ！
ゴゴゴ
帰れ

ウワッ
わうわ

あきれた
パワーだ…
目を
つけられた
はずだよ
どう
よく眠れまし
たか？
ええ
かたい病院の
ベッドで
首がこった
窓がふっとんだ
あの家より
ましでしょ
しかし
黒の王ってのは
なんだったん
でしょうね
悪魔と契約した
男なんでしょうよ
ま　なんでも
かまいません
日時計さえ
ぶじなら
わたしゃね
あ
起きてきた
もう
や
あんなの

おはよう
よく眠れたかね
うん……
………
ぐっすり
夢も見なかった
タフな子だ
あれだけの力を使って
もう回復してるのか
どうしたね？
コーヒーがあつい
実感がある
ハハ
あたしたち
きょうは学校に帰らないと
そうね……
サマティ
そうか
あの家を修理したら
またおいで
もう危険なことはないよ
ホント？
なにもでない？
でない
でない

カタン
キャやゃっ
や やだ
ガタ
だれの しわざだ?
あんた でしょ! ラドリ
ぼくじゃない!
……
スタン
……まえから……
やれたのか
とき どき……
や……やろうと 思って やるわけじゃ ないんだ

コントロール法を教えないと

…コントロール？

超能力のね
我われはそういうサークルをつくってる

このオオカミ男もですか

そうだ
メンバーは少ないが世界中にいる

わたしが研究しているのは古代から地球を往来していた種じゅうの——

別の世界の生命体とその空間をつなぐラセンだ——

そのラセンに出入りしたりラセン空間を感知したりできる能力をもつものを探しているんだ

ラドリはいいメンバーになることね

あたしもやってみようとしたけどダメだった
こっちはむこうとちがうのね

残念なようなホッとしたような

さ 学校に帰らないと

おお
古巣よ
また
たいくつな
日びが
始まるの
ねえ
中間試験も
近いし……
でも
ミラは
いいわね
ボーイ
フレンドが
できて?
そんなん
じゃない
わよ
……
あれっ!?
ラドリ!
アハァ!
んじゃ
ねっ
なに……
マニ・ハナと
きたの?
いや
……
よく学校が
わかったわ
ね

次の休みいつ?

は……?
土日よ
……?
じゃ映画
行かない?
ロンドンに
いいのきてる

映画……?
土曜の朝
むかえに
くる
じゃ

………
ラドリってば
デートに
さそいに
きたのかァ…
わざわざ
学校まで
(あれ?
テレポートして
きたのかな)

うくくくく

ポン
ギャ

………
オレ
おっかなく
ない?

ないわよ
気味
悪くない?
ううん
べつに

《おわり》 プリンセス 1982年9月号〜12月号に掲載

砂漠の幻影

ある午後
ひとりの男が
岩山に座って
目の前の
砂漠を見ていた

不毛の大地
荒野
ここには
なにもない
ただ
砂 砂
砂ばかり

そのとき
鳥が一羽
太陽を
よぎり
影が
大地の
上を
すべって
いった

その
影を追って
たちまちのうちに
緑の下草が
大地をおおった

男の知らない
多くの樹木が
天をつくほどに
次つぎと
育っていった

木は　切り
たおされ
その後に
男の
見たこともない
人びとが現れ
家を造った

家は
たちまち
増殖して
密集した

かつての
森のように
巨大にそして
天をつくほどに

だが
一瞬にして
くずれおちた

《おわり》 グレープフルーツ 1984年19号に掲載

神殿の少女

明日は
結婚式
だった

だが
若者は
急の戦いに
行くことに
なった

小競あいだ
夜までには
かえって
くるよ

明日は
神殿で
結婚式だ

戦いの中で
若者は
捕えられた
奴隷として
遠い
異国へ
売られた
何年も
過ぎた
歳月が
少年を
老人に
変えた
ある日
老人は
解放
された
彼は
杖をもって
東へ
向かった
故郷へ
明日は
神殿で
結婚式だ

老いが
目を
迷わせた
時どき
なぜ
旅を
してるのか
忘れた

……
ふと
知っている
道を
歩いて
いると
感じた

そうだ
これは
神殿へ
ゆく道だ
神殿は

すっかり
崩れていた

だが
少女はいた

《おわり》グレープフルーツ　1984年20号に掲載

フィジカル!'85

この頃何に凝ってるかというと
ナマの迫力というものに凝っている
たとえば舞台
国立劇場〝関羽〟
薔薇座〝BENT〟
シアター・アプル〝朝・江戸の酔醒〟
舞台好きの友人はけっこういて
同マンガ家のいまいかおる女史は
えんさま!?
猿之助が演ると
いってはいって仕事をほって歌舞伎座へいりびたる
こないだ徹夜の仕事明けで見に行って
最前列でついウトウトしちゃって
ハッと気づいたら舞台の上からえんさまににらまれてた
そりゃ最前列でねりゃ目立つわな

かおるさんに
さそわれて
猿之助を
見に行ったら
白馬が
出てきて
エンサマっ
つくりものと
知りつつも
その足が
あまり
上手いので
錯覚を
おこした
よくなれた
馬だなー
ハッ
あれは
人だ！
スゴイ！
あそこまで
人間は
ウマに
なれるのか
ドウドウ

特に
好きな舞台の
ひとつに
劇団
〝夢の遊眠社〟の
舞台がある

〝小指の思い出〟
〝瓶詰のナポレオン〟
また
〝野獣降臨〟などを
見たが
どれも
なんとも
まかふしぎな
劇だ

まるで
ジグソー
パズルのように
展開
していく
舞台に
意識は
右へ
左へと
ゆすぶられ

ドラマのクライマックスとともに感覚は空白となり

かなたへととびさってしまう

ウーム
何を見たのかよくわからんが
気持ちがよかった

この陶酔感はヒサビサじゃ

フィジカル！85

おそらく
舞台は
舞台であると
いうことだけで
ロマンがある
その空間のもつ
ドラマ性も
さることながら
そこに
動いている
生身の体が
ある　ということに
息をのんでしまう
一瞬
一瞬の
あのフィジカルな
静と動の
迫力の前に
観客は
陶酔して
しまう
熱意を
こめた
人間の
体の動きと
いうものは
実に
美しい
動きが
美しいと
いうと
スポーツ
なんかの
動きも
いいが
じつは
同じく
フィジカルな
もので
クンフー映画が
好きである
じつは
クンフーで
活躍する
映画スターの
ジャッキー・
チェンが
好きなの
である

ジャジャ ジャーーン
ジャッキー・チェンは香港の映画スター
"酔拳""笑拳""ヤング・マスター"等とうに主演
わたしは一九八四年製作の"プロジェクトA"を見てファンになり
ハイセンスな映画だわァ
J.C.ってかんとくの才能があるなァ
プロジェクトA パンフ

当初は自転車チェイスのアイデアや塔からの落下シーンに喝采を送っていたのだが
ビデオを何度も見ているうちに
ジャッキー・チェンて何てポーズがきれいなの！
何てかるいの！
何てせなかがきれいなの！
どんどんフィジカルな迫力にのめりこんでしまった

クンフー映画って他に何があるのかなァ
そういえばブルース・リーという人がいたなァ
パラ

Enter The Dragon
Bruce Lee
…といってかなりおくれてブルース・リーの"燃えよドラゴン"をレーザーで見てみたところ

アチョーッ

あっけ

うっ 美しいっ… しかし こわいっ

うわぁ そう ブルース・リーも 体も動きも 美しかった とても! でも 同時に 動きや 目に殺気が あって 息が 止まりそうに こわかった

クンフーと いうのは 格闘技 だけど

その 動きが あまりに 美しいときは

激しい 舞踊を 見てるような 気分に なったりする

舞台の 話に もどりますが

動きの 美しい

フィジカルな 舞台というと

バレエ!

ラヴェルの
音楽に
モーリス・
ベジャールが
振りつけた
バレエ
〝ボレロ〟は

まばたきの
瞬間ほどの
目も
はなせない
身動きも
できない
息も
できない…

…
エキサイ
ティングな
バレエ
でした

モーリス・
ベジャールは

ベルギーの
20世紀
バレエ団の
演出家
です

一九七八年に
20世紀バレエ団が
日本を
訪れたとき
〝ファウスト〟を踊って
大好評だった
そうですが

わたしは
このとき
見るのが
はじめて

ゲーテのファウストの詩文が語られ――
――そうセリフ入りなのです演劇的でもオペラ的でもバレエ的でもある――
光の天使たちは踊り
マルガレーテは狂い
エルフィリオンは落下する！

もォ
わたしは
仕事どころ
じゃない
舞台を
見たあとは
コーフンして
まいあがり
朝
目覚めると
〝今日も
ファウストを
見られる
んだ〟と
浮き足
だつ
5日間は
飛ぶようにすぎ

コーフン
したまま
帰ってきた
んで
仕事
は？
これから
……
まっしろ

おくれた
ネームに
かかろうと
すると
頭の中で
バッハの
ミサ曲と
アルゼンチン・
タンゴが
鳴りひびく

バカ
バカ
仕事っ

やっと
一仕事
すんだ
ところで
甲斐バンドの
武道館
コンサート
行く？
←マネージャー
あっ
行くっ
遊ぼっ
のどもと
すぎれば
あつさ
わすれる

甲斐バンドの
コンサートは
はじめて
なのです
武道館
ドキ
ドキ
マネージャーは
常連
迫力
だぜー

カイーッ
うわあっ

あぜん！
カイーカイ
カイ・コールと手拍子ではじまる前からこのもりあがり！
甲斐バンドが登場するやいなや
総立ち!!
熱狂!!
音楽とともに光の乱舞!!

2時間のコンサートはあっというまに終わって
ス　スゴイ
甲斐バンドもスゴイがお客もスゴイ
ガンザーイ
バンザーイ
まだコーフンの覚めぬファンが会場のあちこちでバンザイをしてる
パチパチ

うんよく雑誌記者の紹介で楽屋の甲斐さんに会えました
エーいいんですかー
ドーゾドーゾ

アいらっしゃい
うわ
ハハジメマシテ
ほんものだァ

ついさっきまで遠いステージの上の姿を双眼鏡で追ってたのに
こんなに間近で見られるなんて
ぼく少女マンガよんでます
しかし間近で見るほんものは……美しい！

これまで見てきた甲斐よしひろの写真はピンからキリまであったたから
ウーンほんものはピンとキリの中間のカオかなと思ってたが

実物はピンより美しい！
歯なんか真珠みたいだぜ！

帰って友人に話をすると
甲斐よしひろって
お月様みたくマンマルな顔してなかった？
いや――わたしもそ――思ってたけどねえ――
そばで見たらすっごいきれいなの――
マンマルーってんじゃないのよォ

肌がきめこまかすぎてレンズとおしたり照明あてたりすると
膨張して見えるのかもなァ
そんなに肌きれい？
きれいきれい
基礎化粧品は何をつかってんだろ

甲斐さんロスやニューヨークに時どき行ってるけど
ゲイ・パワーの大都市でよく男におそわれないなー
わたしが男だったらおそうな！

日本のロック界からしめだしをくった不良少年が
いたいけな恋人の美少女とも別れて
ニューヨークで男をくってのしあがるフクシュー物語ってドォ？前後編二〇〇マイタイトルは"ダイヤモンドダスト"
思いつき
主演甲斐さん？
殺したろか
カイさん二度とくちきいてくんないヨ

ゴオオオオ
ゴオッ
覚えてろー
タイプなんだがなァ

甲斐さんはゴジラか

フィジカル！85

それやら
これやら
あーマルトデュロンかわいかった〜
♪

舞台に
映画に
音楽に
フィジカルな
パワーを
楽しんでいる
わたし

ふと
ある日
キッサ店で
メニュー
女の人たちが
声高に
ジャッキー・チェンの
"スパルタンX"の
映画の話を
している
スパルタンXがね
プロジェクトAはねー

ジャッキー・
チェンの
ファンなの
ね
そのうち
"デューン
砂の惑星"の
試写を
見てきた
話を
しだした
試写は
わたしも
数日前
見た
ばかり
アレー
映画
好きなん
だなー
デューンその主人公かねぇ…
フランクハーバートの小説はねー

次に
ベジャールの
バレエと
ヌレエフの
話を
はじめた
！
バレエも
好きな
のか！
ベジャールはね
わたしがみたヌレエフはねェ

わたしは
ジャッキー・
チェンの
ファンで
同時に
ベジャールの
ファンで
ずいぶん
型のちがう
ものを
同時に
好きになった
なァと
感心して
たけど

《おわり》プチフラワー1985年4月号に掲載

THE END

デクノボウ
これは
ネーム中のマンガ家が
いかに(私の知る限り)
役立たずかという
お話

ネーム！
マンガ家はネームに苦しめられる
あくまでわたしの知る限りでは
ネームとは何か？
こういうの
うーむ　うーむ
ネームとはセリフのこと　話ができりゃセリフもできる
ハケッ
ジシーン
アイデア
プロット
テーマ
エピソード
ネーム
ネームはそこらにころがってるわけではなく
ノーミソをビシバシいたぶらないと出てきません
この人ノーミソ
昔のスペクタクル映画によくこういうシーンがあった
お話をウンウン考えている状態を"ネーム中"といいます
編集サンと平和な打ち合わせ
じゃア　つぎ50ページネ
ハイ
S・F　ロマンスなンかかきたいンですけど……
ア　おもしろいンじゃない
で……ネームいつごろできる？
えーと20日ごろ…
締切りは今月いっぱいネ
ハイ
じゃそのころ電話します
……

デクノボウ

編集サンと戦闘的な打ち合わせ
ページは32
40ページくれるっていってたでしょ
しかたないよあんたのアンケート悪いから
S・Fかいていいですか？
ダメ！読者受けしないだろ
ネーム来週までね
締切りはさ来週ネ
えーっそんな早いのォ!?
そんなに早くできません
やってよこっちだって忙しいのよ
編集サンと平和的なTEL
モシモシネームの進行ぐあいどうです？
もう半分以上進みましたからあとは一気にクライマックスで順調です
そいつはよかったじゃ20日までに…
ええネームできます
よろしく
編集サンと戦闘的なTEL
まだ1ページもできてないってーっ何してたのーっ
……イントロでつまっちゃって…
もーっこまるよーっ締切り来週よーっもーっ
ウルサイもーもーいってもできないものはしょうがないでしょっ
なにーっ
ネームがおくれた時の対応各種
泣き型
スミマセンスミマセン
がばっ
笑い型
あっはっはっはっはっは
まだです
引きのばし型
あっ明日なら必ず！
翌日また同じことをいう
いなおり型
できてませんっ
ふぜん
ネームづくりは大変です

1日あれこれネームを考えてつかれてねて
起きたとき
ほけら〜
ポコポコネームが浮かぶことがあります
アいいアイデアうかんだ
起きてつづきを考えよ

起きるときアイデアがうかぶと起きるのが楽しいと言うとささやななえさんが
そう！わたしもョ
アおたくもやっぱし
起きたときスムーズに頭がネームの方に入っちゃう…っていうときは調子いいのよ

それでネームを考えながら

プルプル
顔洗うと

スッキリ
ネームを忘れてしまうのよね
?

だからネーム中のさいごの2、3日は顔を洗わないの
歯もみがかない
だからムシバだらけよ
うえ〜ん
そうネーム中は極力気が散るようなことはさけないとイケマセン

デクノボウ

かつて
美内すずえさんらと
一緒に
ロシア旅行に
行ったことが
ありました
1981年の年末に…
みなさん
かならず
ボーシ
かぶって
ください
ねくー
頭が
こおっちゃい
ますよー

美内さんは
ツアーの人びとと
トルストイの家を
見学に
行きました
ここが
トルストイの
仕事場です

その
仕事場って
天井が低くてネ
机といすと
あと ベンチが
ひとつきりで
それだけヨ
なンも
？
つかれて
ねてたんノ
ホホー
簡素な
仕事場ねえ

その
机の上には
2本の
ローソク立てが
おいて
あって…
トルストイは
いつも
1本のローソク
だけに
火をつけて
小説を
書いたのです

トルストイは
なんと
質素で
堅実な人
だったのでしょう

でもネー
ローソク
1本にしか
火をつけ
なかったと
いうのは
わかる
ナー
どーして？
やっぱ
考えるときはネ
灯りが一つの方がネ
集中できるもの
灯りが二つもあると
目が左右に
チラチラするよ

部屋に 何も
置かなかった
のも
気が散るからヨ
へー
単に
質素だったん
じゃなくて…
そ
効率
ヨ！
つかれると
ベンチに
横になってた
！

かたや
世紀の文豪
かたや
マンガ家
一緒にしちゃァ
いけませんが
考える苦労は
似たような
もの
単に
出来上がる作品が
ちがうだけで
……
美内さんは
家では
気が散ると
いうので
ラジオがうたう
でんわで友だちがよぶ
れいぞうこでプリンが呼ぶ
集金人がやってくる
読みかけの本がある
アホレ
キッサ店へ
行って
ネームをやる
そうです
キッサ店も
いろいろ
あって
ネームを
やるのにいい
キッサ店の
条件
店内が静かなこと
テーブルの高さがノートを広げるにいいこと
照明が明るくて目が疲れないこと
うえこみなどでボックスが見えないような空間になってること
音楽はクラシック 特に日本語の歌はつい耳に入ってダメ
店員がマメにテーブルを片づけにこないこと
ホオ〜
で
わたしはと
いうと
まったく
美内さんと
同じ理由で
ぽけ〜
ネームに
なると
キッサ店へ
通いづめ
です
人がいても
他人だから
気にならない
プライベートな
場所
そこで
半分
夢遊
状態
ハギオ
さん
お電話
です
ハギオ
……
ギャッ
サ店で
ネームを
やると
ドキッ
急にさめるとどうきがする
こんな
こともあって
赤面です

デクノボウ

ネーム中のわたしは目いっぱいズボラです
何もしない（何ひとつ！）
例えば服
ネマキにきがえる気力があるのはいいうちで

そのうち服のままねちゃいます
コロン
ごきー

その服も原稿完成まで着たきりです
はふ～
げんこーはよごさないでねー
ホワイト
トーンのきれはし

アノーハギオさん？
編集
ハイ

かつてわたしの父がわたしの健康を心配して
毎日朝起きて15分だけナワトビしなさい
と建設的な意見をのべました

そのころ わたしは週刊連載
百億の昼と千億の夜とかスターレッド
ア…エピソード…
むくっ
連日24時間ネームの夢遊状態

ささやさんの洗面ではないがナワトビをすると
気分があそびっ！
すっかり目が覚めきっちゃって…

あそびっ
なんかスムーズに集中思考に入れなくなっちゃうのね

ときどき
やってきては…
ナワトビ
してない？
なぜ？
たった
15分の
ナワトビが
なぜ
できない
のかね？
おまえの
健康の
ためを
思って
だね
……
そー
いわない
でよ
ナワトビと
仕事は両立
しないのよ

じゃ
おまえは
わたしの
アドバイス
が
まちがってる
と
いうんだね
!?
いや…
その…
……
お父さんが
わたしのために
アドバイスする
気持ちは
正しいし…
わたしは
わたしで
集中力が
みだれるから
ナワトビを
やれないってこと
が正しいことなの

どちらも
正しいなんて
意見は
はじめて
聞いたよ
正しいとか
悪いとかの
モンダイと
チャウネン が…

仕事が
できないのを
ナワトビの
せいに
してるが
おまえの
力不足が
原因では
ないかね
アカン

ああ
集中力は
ささいな
ことで
くずれます
美内すずえ
さんは

1日ずーっと
ネームをやる
…集中…
だんだん
うまく
できあがっ
てく…

ふと
ぐる…
ア…
オナカスイタ…

そのとたん
はっさん
ガラ
ガ
ガ
集中力ほうかい

だからネ
本当に
ネームづくりに
没頭してる
とネ
空腹感なんて
感じなくなるの
トイレに いこうとか ハラが へったとか
また
感じなく
なるくらい
没頭しないと
ネームって
できない
のネ
スゴイ
わたしも
昔は
ネームに
入ると
食べなく
なってたので
たまたま
上京した
妹が
じゃ
オナベに
シチューつくって
帰るから
食べてね
だって
お料理
つくるヒマ
なくって…
つくると 気がちる
ハラヘッタ
ミタイ
ぐちゃ ぐちゃ
妹が
つくった
シチューが
台所に
ある
ガスに
火を
つけて
カチ
おさらを
出して
つがなきゃ
いけない
ちょっと
動いて
みよう
そろ〜
頭の中に 構成した ネーム
ピシ
ポロポロ
ポロ
アカン!
くずれる
ネームが!
動くと
くずれるの

だもんでネーム中に突然誰か来るとすべてくずれます
生命保険入りません?
ガラガラ
また組みなおすのが大変その日は何もできなかったり……

かくてシチューはくさり

流しには紅茶の葉が山もり

締切りまでに作品ができる
オソロシイ生活じゃ

今はメシスタントさんが黙っておにぎりを出してくれます
先生には期待しません
パクパク
ほとんど無意識で食べて飲む

青池さんもネームに没頭中は食べないそうです
ホント青池さん?
ごびび
うん…タバコとコーヒーとリポビタンDで…
何日か過ごす…2kgぐらいやせるわ…

お おなかすかない?
ウンすく
牛くって2kgをとりもどす

でも胃はじっとガマンの子で
……そのうちなんか食ってくれるだろう
たえているというスゴイ!

鉄のクラウスの作者は鉄の胃袋の持ち主だった!
モクモクモク

ささや
ななえさんの
場合だと
ネームに
没頭すると
でかさで
えらんだ
まくのうち
わたし
ハキケに
おそわ
れるの
まくのうち
おいし
そうね
うなぎ
まくのうち

うくっと
考えてると

ぐっと
ハキケが
くる

うえっぷと
くるの？
むねやけ
だけ？
ほんとに
はいちゃう？
ほんとに
はいちゃう
トイレに
かけこんで
でも
何も食べて
ないから
胃液しか
出てこない
WC
食事しながら
なんちゅー
会話や

いっつも
？
いつも
よ
1回だけ？
はくのは
ふつうは
2、3回
アフライ
たべない？
と一も
タマネギじゃ
ないでしょうね
夜行かおも
だしちゃう

でも
こないだのは
めずらしく
1回だけで
できたなァ
プカ

苦しいで
しょ？
ウン でも
はいちゃうと
ネームができる
から
はきけがくると
あと少し！と思うよ

まるで
ツワリ
やんか
〜〜〜
こわ〜
そう
産みの
苦しみよ
作品を
出産
するのよ
〜〜〜〜
あら〜

出産に体力が必要なごとく

作品の出産にも体力耐久力が必要です

マンガ家を5年 10年とやってると肩こりやケンショウ炎も慢性化し

これとおりあいながらかくのも体力

等圧線をよくみて低気圧に近よらないようにする
メ切
ワルイ編集
コワイファン
イイファン
ヨイアシスト
ヨイ編集

ふられたときは

ひたすらとおりすぎるのを まつ
現実逃避型性格
忍

健康のためには不規則な生活はダメよ
と 姉はいいます
一般主婦

ちゃんとゴハン食べて……
朝起きて夜はキチンとねて…
いってらっしゃい
へいわな朝っ
いってきまあす
昼夜逆転の生活って体に悪いのヨ
夜早くねることとよそれが一番いいのよ
わたしってなんて正論はいてるのかしら
そうなさいっ

しかしネームにのっててねむくない夜ってのがあるんですよね
そーゆーときは1日のサイクルが30時間ぐらいあるんじゃないかと思っちゃう
夜がふければふけるほど集中力は増し仕事のボルテージは上がってゆく
ワタシの平和な朝はゲンコーがあがった朝だなア

集中するというのは
海に どんどん
潜水していく
状態に似てます
こういう調子のときは
ふだん もぐれないぐらい
深い深いところへも 一気にもぐれて
あちこちに
さがしていたネーム
望んでたとおりのエピソードを
発見できる
この
宝さがしの
おもしろさ
息を詰めた
一瞬をつらぬく
確かに
深くもぐるほど
思いがけない
いいものが
みつかる
この
快感!

そうなると こりゃ もう 粗大ゴミ デクノボウ 役立たず

ORE WA OMAE TO…

DAME… IYA…

アイス クリーム たべる？

今夜のTV タケチャンマン でるよ〜

荷物に ハンください って〜〜〜

呼んでる のに へんじを しない

モシモシ センセは パープー ですので のちほど……

親を 無視して そんなことで 人を感動させる 作品がかける ものかね

5分間で いいから インタビュー したいって

夕食 なんに するー？

もー 散らかしっ ぱなし！

お話 しよーよー

デビッド・ボウイが デート したいから お手紙 くださいっ て〜〜〜

あの人に 期待 するのは よそう！

マサカ

あと
集中状態から
覚めるとき

ふつうは
ハッ？と
覚めるの
だけど

それでなにっ
こういう恐ろしい非人間的な生活をしてながらまだ結婚したいっていってんの〜〜〜？
ダメ？
アシスト.J
やっぱり木原センセとカトレア養老院をたてた方がいいかしら…

《おわり》

別冊LaLa 1983年オータム号に掲載

●イラスト・エッセイ●

ビートルズのころ

私は音痴だった
中学のころ学校では禁じられていたパーマを
かけていた友人が
〝プリーズ・ミスター・ポストマン〟の
EPを貸してくれた
覚えようと思ったが　和音の上に和音が
フレーズの上にフレーズが
もようのように重なるそれを聞いて
胸がしめつけられるのが　せいぜいだった
クラシックを愛する父は
おまえが大人になったら
若いころは　くだらないグループに夢中だった
と思うだろうよと言った
ビートルズは日本にやってきて　テレビニュースで流したが
遠いくにで行われている革命のように
家ではだれも
気にとめる人はいなかった

高校のころ
当時はめずらしい
エレキ・ギターをもっているグループと
知りあった
アマチュアのサークルで
彼らはビートルズを歌っていた
「このバックに高く流れるバイオリンが
ホラ、いいんだよな」
などと語るので
なんと耳のいい人たちなのだろうと驚いた
友人と一緒に
〝ヒア・ゼア・アンド・エブリホェア〟の中で
かすかなカスタネットが鳴る音を数えた
卒業後は　別れていったが
教えてもらったビートルズは残った
いい子供でも　いい生徒でも
なかった私が
学校にも家庭にも
無言で反発し
友人と読書とマンガとビートルズに
はけぐちを求めていたころ

私が〝アビー・ロード〟のＬＰの
〝マックスウエル・シルバー・ハンマー〟を覚えたころ
ビートルズは解散してしまった
ビートルズは永遠に続くものと信じていた
もの知らずの私は
ただポカンとするばかり
何かのまちがいだ
そのうちまた一緒になると思い続けた

そしてその後も多くのグループが
結成されたり
解散したりするのを見ていて
むしろ
あれだけの個性の集団が
よくもあんなに長く
ひとつのグループを形成していたものだと
改めて感心した
多分に ビートルズは
60年代の ひとつの奇跡であり その時代に
私の青春が重なったのも
長い時間の中の奇跡のような偶然だと思いながら

1980年の12月8日に
ニューヨークで ジョン・レノンが撃ち殺されたという
ニュースが伝わってきて
デマじゃないのと言ってるうちに
どのテレビもラジオも同じことを言いだした
街では いたるところで ビートルズが流れ
音楽は せつなかった

拓郎の歌う
〝ビートルズが教えてくれた〟を思い出して
そうだ 私もいっぱい教わったわ と思った

夢中で読んだ彼らの伝記
親にないしょで見にいった
〝ア・ハード・デイズ・ナイト〟〝ヘルプ〟
プレーヤーの音をひくくして真夜中
身をかがめくりかえし〝リボルバー〟を聞き続けた
確かな音楽のてごたえに酔い
こんな私だって
今にきっと なんとかなると
信じていたあのころ

〈おわり〉 フォアレディ 1981年3月号に掲載